

# 外国人労働者の人権侵害をどう防ぐか 支援者が知るべき問題の構図

すでに日本には120万人を超える外国人が働いていますが、労働環境は過酷です。国連が「強制労働」と指摘した外国人技能実習制度の下で、アジアから来た労働者は逃げられないようにパスポートを会社に没収されて、時給300円で月100時間を遥かに超える残業を強制されるなど、縫製工場や農場で働き過労死や労災が多発しています。

4月から受け入れを拡大する中で、外国人労働者のサポートがより重要になってきます。労働相談からブラック企業を問題化した POSSE代表理事の今野晴貴が、現場の実態と解決のために必要な取り組み、さらには社会人等のボランティアにできることをお話します。みなさんも一緒に考えてみませんか。

参加  
無料

申込  
不要

令和元(2019)年

日時

8月7日 水

午後1時30分～午後3時30分

場所

沖洲マリンターミナルビル2階  
「マリンホール」 徳島市東沖洲2-14

講師

このはるき  
今野晴貴さん  
NPO法人 POSSE代表 理事

※手話通訳、要約筆記・ヒアリンググループ等をご希望の方は、7月15日までにご連絡ください。

※気象警報発令時の対応について、当日午前11時の時点で、徳島市に警報(暴風・大雨・洪水)が発令されている場合は、開催中止となります。

## Profile

今野晴貴さんのプロフィール



1983年生まれ。仙台市出身。一橋大学大学院社会学研究科博士後期課程修了。博士(社会学)。専門は労働社会学、労使関係論、社会政策学。2006年、若者からの労働相談を受け付けるNPO法人「POSSE」を設立し、以来代表を務める。2013年からは、ブラック企業対策プロジェクト共同代表。年間3000件余りの労働・生活相談に関わる。また、相談事例から日本の労働問題について調査・研究、政策提言を行っている。「ブラック企業」問題について告発し、流行語大賞トップ10を受賞した他、これに関連する政策・法案について提言し、対策に寄与した。

著書に『ブラック企業』(文春新書)、『生活保護』(ちくま新書)、『ブラックバイト』(岩波新書)など多数。雑誌『POSSE』、Yahoo! ニュース 個人オナー、共同通信社連載・「現論」など。

主催・問い合わせ先

あいぽーと徳島

徳島県立人権教育啓発推進センター  
指定管理者/特定非営利活動法人 徳島ヒューマンネット

〒770-0873 徳島市東沖洲2丁目14 沖洲マリンターミナルビル内

TEL. (088) 664-3719 / FAX. (088) 664-3727

開館時間: 午前10時から午後6時まで

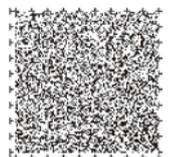
休館日: 月曜日(祝日の場合はその翌日)

年末年始(12月29日から1月3日まで)

あいぽーと徳島 検索 <http://www.aiport.jp>



音声コード



駐車場  
案内

お車を利用の場合、ビル西側駐車場の「あいぽーと徳島」と表記のある赤いコーンの場所に駐車してください。  
満車の場合は、ビル北側の県営有料駐車場をご利用ください。  
●4時まで200円

公共交通機関のご案内 JR徳島駅前から徳島市営バス【中央卸売市場】行きに乗車し、【沖洲マリンターミナル】にて下車